



▲県大会でそれぞれ上位入賞を果たし、個人戦に挑みます
女子全国大会は初開催（小学生表敬訪問）



▲成長著しく、今後の活躍が期待されます（中学生表敬訪問）

小中学生が全国大会・東北大会に出場

全国大会、東北大会に出場する小中学生が町長室を訪れ、「1勝を重ねて決勝に勝ち進みたい。全国優勝したい。」など意気込みを語りました。

■ 出場大会 ■

- 第35回わんぱく相撲全国大会（小学生男子個人）
- 第1回わんぱく相撲女子全国大会（小学生女子個人）
- 相撲全国大会（団体、個人）
- 剣道東北大会（団体）
- バドミントン東北大会（団体）
- 第30回全国都道府県中学生相撲選手権大会
- 県選抜選手
 - 工藤 心 暖さん（2年）
 - 佐藤 慎之助さん（2年）

企業現地見学会を開催

7月4・5日、就職を希望する会津管内の高校3年生を対象に、会津坂下町雇用促進協議会主催の企業現地見学会が開催されました。



▲町内企業18社が協力。実際に製品に触れました。

生徒たちは業務内容や企業理念、求めている人材などの説明を受けた後、事業所・工場見学をすると、積極的に質問しながら、社会人に必要な心構えなどを学んでいました。

阿賀の竹唄舞会様 5万円寄付

8月7日、阿賀の竹唄舞会様が役場を訪れ、チャリティーイベントでの募金と活動資金の一部を合わせた、現金5万円を町に寄付されました。



▲阿賀の竹唄舞会の皆さん
代表の渡部卿一さん(右2番目)

同会は、毎年無料でチャリティー公演を行っており、代表の渡部卿一さんは、「少子高齢化対策などの社会福祉に役立ててください」と述べられました。

全会津少年剣道大会開催

7月28日、坂下南小学校体育館において、小学生を対象とするシモン旗・会津坂下ロータリー旗争奪全会津少年剣道大会が開催されました。



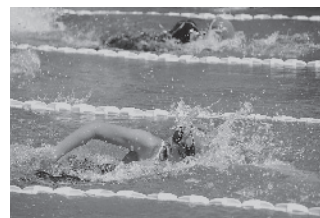
▲開会式 会津の少年少女剣士たちが一堂に会し剣を交えました

44団体148名が出場した今大会では、団体1部において本町の律心館Aチームが第3位の成績を収めました。

皆さんの今後のさらなる活躍が期待されます。

会津坂下町・西会津町 小学校水泳記録会

7月24日、坂下東小学校プールにおいて水泳記録会が開催されました。坂下南小55名、坂下東小58名、西会津小36名の計149名の



▲女子50m自由形

6年生が参加し、自由形やメドレーリレーなど17種目で競い合いました。

〈大会新記録〉

- 坂下南小 佐藤 冴 女子50m 自由形 36秒2
- 坂下南小 伊藤心結 女子50m 平泳ぎ 48秒3
- 坂下南小 葛岡よう 女子100m 平泳ぎ 1分41秒5

姉妹都市北本市で町物産特設ブース開設

8月1日から、JAさいたま直売所「桜国屋」に会津坂下町の特設ブースが開設され、町の名物の味噌や醤油、



▲桜国屋の店員さんが本町の法被を着て販売PRしてくれました！

季節のくだものなどが販売されています。

今年で3回目を迎える特設ブースは12月31日までの期間設けられ、新米やもも、りんご、会津みしらず柿などが届けられます。

「よい歯の子の教室」で虫歯を予防！

坂下南・坂下東幼稚園で歯磨きの意識・技術向上のため、歯磨き教室「よい歯の子の教室」が開催されました。歯垢染色液で磨き残しの多い箇所を確認し、上手な歯みがきの方法を親子で学びました。



▲「虫歯予防には歯間ブラシも重要です」
(歯科衛生士の桑原さん)



▲磨き残しに注意しながら仕上げの歯磨きを実践

よよいよい 夜宵の酔祭り開催

会津ばんげ馬の会主催の恒例イベント、夜宵の酔祭りが今年も開催されました。この日は36度の猛暑日でしたが約200名の方が会場を訪れ、馬肉のオリジナル料理に舌鼓を打ちました。



▲うまべえくんとロックンロールダンスを楽しむ参加者の皆さん



▲会場は家族連れなどで大変賑わいました

会津ばんげ馬の会では、今後8月29日に「馬肉の日フェア」、11月29日に「いい肉の日フェア」を開催します。

農福連携マルシェを開催

町内の若手農業者と福祉事業所が手を取り合い栽培・収穫（＝農福連携）した農作物の店頭販売「農福連携マルシェ」が



▲ジャンボニンニク、アスパラガス、ミニトマトが飛ぶように売れました

コラッセ福島（福島市）にて開催されました。

訪れた買い物客は農業者や事業所の皆さんが栽培した「ジャンボニンニク」の魅力や農福連携の説明を受け、農産物を買求めたり、障がい者の農業分野での雇用に理解を深めていました。



齋藤町長のスマイル☺トーク

～熱帯夜～

8月も終わりに近づき、昼間は厳しい暑さを感じつつも、夕方には秋涼を感じる時期となりました。しかし、我が町においては、日が暮れてからこそが「熱気」を増す時期でもあります。

9月15日に開催する坂下の四大祭りのひとつである「ばんげ秋まつり」では、受け継がれた技と新たな発想により造り上げられた仮装山車が祭囃子とともに練り歩きます。

地域の担い手不足という現実の中、自分たちの住む地域を盛り上げ、子どもたちの笑顔のために、昼間は仕事をしながら夜遅くまで作業小屋で投光器の灯りに照らされ、汗を流しながら力を合わせて山車の製作に打ち込む姿に、文字通り「熱気」を感じずにはられません。

今夜もまた、額に汗しながら地域のために尽力されている方々とともに、私もまちづくりに邁進していきたいと思えます。

道の駅あいづ夏祭り

7月28日、道の駅あいづ夏祭り「真夏のビアガーデンと花火大会」が開催され、大勢の来場者で賑わいました。



▲大勢で賑わう道の駅あいづ

シンガーソングライターの生演奏を聴きながら、仲間たちとの楽しいお酒で盛り上がり、日橋川「川の祭典」花火大会の1万発の花火に多くの歓声が上がる暑い夏の夜となりました。



▲本町の企業も飲食で祭りを盛り上げました

ミズベリング「水辺で乾杯2019」を開催

7月7日、道の駅あいづ 湯川・会津坂下で「水辺で乾杯2019」が行われ、参加した約90名の方が水辺に親しみました。その他、同会場では水鉄砲合戦も行われ、参加者は束の間の涼を楽しみました。



▲ミズベリング「水辺で乾杯2019」は90名が参加

■ ミズベリング ■
水辺とまちが一体と



▲水鉄砲合戦で一足早い夏を満喫

なって美しい風景と賑わいを生み出す取り組み。

4つの保育施設の連携と取り組み

本町には3つの小規模認可保育園と町立保育所、合わせて4つの保育施設があり、それぞれの施設が特色を活かしながら、「保育の資質向上」「地域子育て支援」の充実をめざし、相互理解を深めているところです。また、昨年度より「保幼共通のカリキュラム」も作成されました。

今後さらに「子どもの育ち」の基盤をつくり、保育所から幼稚園への円滑な接続に向けて取り組んでいきます。



▲保育施設連携会議

情報を共有する中で、互いの施設の良い所を学び合い、乳幼児教育全般の問題点、改善点などを一緒に考えます。

次号(10月号)では、令和2年度の保育所(園)入所(園)児募集のお知らせを掲載予定です！

町内保育施設を紹介！

ばんびはうす

字石田 1491-8

☎ 080-9259-7650



えくぼ遊育園

大字宮古字中西 29

☎ 82-2665



もみの木保育園

字福原前 4129-1

☎ 23-7577



町立ばんげ保育所

字松ノ目 1596

☎ 83-3202





幸せカップル誕生



男性から

正直、自分が入籍お祝い
の事について自分自身も驚
いています。

親の紹介で活動を始め
ましたが上手くいかない
ことが多く、もう次で最
後にしようと思った時に今
の彼女と会えました。

今活動している方の中でも
「無理」とか「私には無理だ
ろ」とか思っている方も
いるかもしれませんが決してあきらめないで
下さい。

あなたの行動があなたの未来
を作ります。負けないで下さい。

最後に、協力して下さいました
皆様ありがとうございました。



結婚しました



この度めでたくご結婚されたお二人
に、幸せのコメントをいただきました。
未永いお幸せをお祈りいたします。

町では「ふれあいプランナー」をはじめ8名の結婚相談員が相談をお
受けしますので、ぜひご相談ください。

ふれあいプランナーは週3日（月・水・金の午前中）役場農業委員会
にありますので、気軽にお越しください。

女性から

このたび、入籍する事が
決まりとても嬉しいです。

知り合いの紹介で登録し
活動してききましたが、なかなか
合う方が見つからず「難
しい」と思う事もありました。

ですが、職員さんが連絡を
とり状況をきいて下さったり
する事で次の方、次の方と進
め現在の彼に会えたので
良かったと思えます。本当に
結婚活動初め者の私への
アドバイスなどありがとうございました。

【問い合わせ 結婚相談員連絡会 事務局：農業委員会 ☎84-1534】

イベント案内

坂下秋まつり開催のお知らせ

仮装山車や太鼓台が町のメインストリートを練り歩きます。仮装
山車は、坂下地区の15の自治会が約1か月をかけ、受け継がれた
技と新たな発想により造り上げます。

●宵祭り 9月14日（土）

太鼓台とライトアップされた山車が夜の街を彩ります。

午後6時～8時30分	<ul style="list-style-type: none"> ・提灯行列 ・ライトアップ仮装山車
------------	--



●本祭り 9月15日（日）

役場前で仮装した子どもたちがパフォーマンスを行い、祭りを
盛り上げます。

午前9時～正午	<ul style="list-style-type: none"> ・神輿渡御 ・稚児行列
午後1時～4時30分	<ul style="list-style-type: none"> ・仮装山車コンクール
午後6時15分～	<ul style="list-style-type: none"> ・仮装山車コンクール結果発表



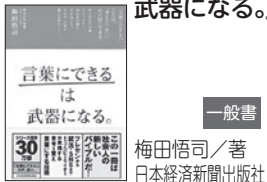
○露店営業 午前9時～午後8時15分

【問い合わせ 会津坂下町観光物産協会 ☎83-2111】

図書館だより

新着本の紹介

『言葉にできる』は武器になる。』



梅田悟司／著
日本経済新聞出版社

『大人の肉ドリル：家で「肉食」を極める！肉バカ秘蔵レシピ』



松浦達也／著
マガジンハウス

『眩（くらら）』



朝井まかて／著
新潮社

『もうひとつの屋久島から：世界遺産の森が伝えたいこと』



武田剛／著
フレーベル館

『季節のごちそう：ハチごはん』



横塚真己人／写真と文
ほるぷ出版

『心ってどこにあるのでしょうか？』



こんのひとみ／作
いもとようこ／絵
金の星社

広報でお気に入りの本を“おすすめ”しませんか？

中央公民館では、広報でお気に入りの本をお薦めしていただけの方を募集します。詳しくはお問い合わせください。
■申込：中央公民館 問 教育課 社会文化班 ☎83-3010

おすすめ新着本



『ずっとやめたかったこと、こうしてやめられました。』

汐街コナ／著、大石雅之／監 サンマーク出版

「たくさん買い物をしたけれど、気付けば無駄な物ばかり…」「トイレに入ってまでスマホでSNS」ダメだとわかっているのについやってしまう…それってプチ依存症かもしれません。なかなか抜け出せない様々な依存症・プチ依存症から抜け出した人達と依存症専門医に話を聞いた、読みやすく面白、実録コミックエッセイです。



『こびと桃がたり』

なばたとしたか／さく ロクリン社

子どもたちに大人気の「こびとづかんシリーズ」の最新作。桃を食べ尽くしてしまうコビト「オニモモズキ」に乗っ取られてしまった桃園。このままだと桃がぜんぶ食べられちゃう！オニを退治するため、じいじにもらった「桃守りの書」を片手に、主人公は犬のガルシアとコビトのカクレモモジリと一緒にコビトの仲間を探す旅に出ます。

町史編さん

調査余話 (25)

御田植踊りの系譜(4)

今月号は中通り地方の田植踊りを紹介します。

中通りの田植踊りは、会津よりもさらに多様化し、装いも艶やかになっています。

二本松市石井の田植踊りは、その年の豊作を祈願して正月に演じられます。田植えから刈り取り、米搗きなど一連の農作業が演じられ、かつ演技者も早乙女のほかに奴、山大人、老婆、検見の役人、道化、七福神が加わるなど、小正月らしい賑やかさで盛り上げているのが特徴です。

特に、七福神の祝福芸は全国的にも珍しいことから福島県の重要無形民俗文化財に指定されています。

飯館村の田植踊りは村内十八地区に伝えられ、一月十四日と十五日にかけて地区内の各家々を巡り演じられます。地区によって多少の違いがありますが、早乙女は黒紋付きに帯を太鼓に締め花笠を被ります。黒紋付きは、昔は花嫁道具の一つで、

縁起物としての役割があります。

演技者も奴、道化が加わり、曲目に一連の農作業が組み込まれるなど石井の田植踊りと同様に多様さがみられるとともに、手に綾竹や四つ竹、扇子やビンザラを持つなど楽器や飾りは多種となり、一段と芸能色が増しています。

高冷山間部である飯館村の数多くの地区に残っているのは、奥会津と同様に、稲作に恵まれた地域ではないからこそ、豊作に対する強い思いがあったことを物語っているのではないかと思われます。



▲比曾の田植踊り(飯館村)

■問い合わせ

町史編さん室 ☎83-3010